

公益社団法人 上伊那教育会 第4回 総会

期日：令和5年1月26日（木） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 報告
 - (1)信教「新しい時代の教育 研究調査委員会」報告
 - (2)信濃教育会臨時総会 報告
 - (3)上伊那教育会理事会 報告
 - (4)公益目的事業を行う外部団体等への助成金について
- 5 議事
 - (1)「特定費用準備資金第1号の保有」に関する件
 - (2)「特定費用準備資金第2号の保有」に関する件
- 6 協議
 - (1)「あり方委員会」答申について
 - (2)令和5年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に
関する意見・要望等について
- 7 諸連絡
 - (1)研究紀要44集配布について
 - (2)令和5年度教科等教育研究会の発足に向けて
 - (3)令和5年度各種委員会委員候補自己推薦について
 - (4)令和5年度教育関係年間計画の作成について
 - (5)旅費の精算について
- 8 閉会の言葉



北條議長

中山副議長



会長挨拶 浦山会長

浦山哲雄 会長挨拶

令和4年度も残すところ登校日数で三十数日となりました。そんなご多用な中、すべての代議員の皆さんに参加をお願いし、総会を開催できますことを大変ありがたく思っております。本年度もコロナ禍ではありましたが、これまでほぼ全ての事業を実施することができました。代議員の先生方には様々にご協力いただき、ありがとうございました。

さて、先週20日には、三大研修の一つ、授業研修会を実施いたしました。3年ぶりに参集して行うことができました。グループ討議である参加者から「実践の発表を聞いて刺激となった。この会に参加してよかった」という発言がありました。授業者の伊那北小学校 中村佐弥香先生からは「授業作りは学級作りというテーマで多くのことを学ぶことができた。たくさんの先生方に声をかけていただき、共に考えていただけたことがありがたかった」という言葉をいただきました。指導者の北原和俊先生、講師の松木健一先生のご指導のもと、授業者を支えていただいた授業研修委員の皆さん、伊那北小学校の先生方、そして参会者の先生方が、共に集い、共に学び続ける研修であったことを大変うれしく思います。

今週末28日には郷土研究部研究発表会が予定されています。総研修会「仰望の日」の会員発表で地質班の発表をしていただいたところ「郡内にこのような専門的な研究をしている先生方がいることを初めて知った」という声もありましたが、本年度も主体的に調査・研究を進めてくださった郷土研究部の発表を是非聞いていただくようお声がけをお願いします。

本日の協議では代議員の皆様から、教育会に寄せる願いや改善の方向など、ざっくばらんに出し合っていたり場があります。忌憚のないご意見を出していただき、活発な協議をお願いします。会員の皆様の声をしっかり受け止め、来年度につなげていきたいと思ひます。

報 告

- (1) 信教「新しい時代の教育 研究調査委員会」報告
【伊那東小 北川裕之 会員】
信濃教育会「新しい時代の教育 研究調査委員会」の活動報告がありました。
- (2) 信濃教育会臨時総会 報告 【久保田 常任委員】
11月29日に開催された臨時総会について報告がありました。
- (3) 上伊那教育会理事会 報告 【原 副会長】
1月6日に開催された上伊那教育会理事会について報告がありました。
- (4) 公益目的事業を行う外部団体等への助成金について 【飯澤 事務局長】
各団体への令和5年度申請額の決定について報告がありました。



報告 伊那東小 北川会員

議 事

- (1) 「特定費用準備資金第1号の保有」に関する件
- (2) 「特定費用準備資金第2号の保有」に関する件
第1号議案、第2号議案について飯澤事務局長が一括上程しました。質問・意見を受け、第1号議案、第2号議案それぞれ採決を行い、両案とも賛成多で承認されました。

協 議

- (1) 「あり方委員会」答申について 【竹松あり方 委員長】
浦山会長からの諮問に対し、あり方委員会から答申がありました。
- (2) 令和5年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に
関する意見・要望等について【小野 幹事長】
各校から寄せられた意見・要望、令和5年度の方向が提案されました。



答申 竹松 あり方委員長

<意見交換会>

各校から出された意見・要望をもとに、今後の教育会諸事業の変革やアイデア、さらなる活性化に向けた意見交換等を小グループで行いました。以下は、グループ代表者の発言の要旨です。

- ・今後の諸事業は「このように変革したら」というテーマで話し合った。
- ・4月はケルンの使い方を知らない先生が多い。担当者会を開きケルンの使い方をレクチャーし、各校に持ち帰って広めてはどうか。
- ・会員募集時に代議員が教育会の説明をうまくできない。PRビデオがあるが存在を知らない代議員も多いので、周知しながら年度当初の会員募集の時間を確保できるとよい。
- ・若い世代にはやらされた感があるが、やっていく中でやりがいも感じる。積極的に働きかけることは必要だと思う。

- ・会費を安くする。社会も変わってきている。紙ベースをデジタル化したり、会議も大切なもの以外はZoomにしたりするなどハイブリット化を検討してはどうか。 <東部中学校 山田代議員>
- ・率直に感じていることは、先輩の先生方が教育会を辞めていき、声をかけても入ってもらえない。代議員の方が年下なので声もかけづらい。会費も気になっている様子。
- ・「共に集う 共に学び続ける」という研修を受けるために大切なことは何か話題となった。〇〇が学べる、〇〇を研修するという講座も大切だが、うまくいっていないこと、失敗したこと、困っていることを出し合い、皆同じように苦労している、私も頑張ろうと心が軽くなるような集いもよいのではないか。それが土台となり、職場では話せないような悩みについて情報交換できるような研修も若い先生方には必要なのではないか。自由に話せる雰囲気がある会となることで、初めてそこで共に学ぼうとする気持ちになっていくのでは。コロナ禍で難しい面もあるが、気軽に参加できる集いを企画してはどうか。 <伊那養護学校 北原代議員>
- ・研修の場を大切にしたいという声が出た。
- ・今年、夏期講習会等に参加したが、参加して良かったという声はよく聞く。出て行けば研修になることははっきりしているが、学校を空けることが現実的にできない。小さな学校では補充など考えるも行けないのが現実だ。そこをどうするかと言っても、職員数が限られている中では実際は難しい。
- ・研修に出られるようにするために、思い切った体制の変更をしないとだめだ。例えば、年に数回、郡下一斉に午後は研修とする日を設ける（児童生徒は下校させる）。そうなれば出やすくなるのではないか。
- ・教教研も年度当初に勧誘するが、敷居が高く入ってもらえない。学級経営の悩み、不登校の悩みなど自由に語り合えるような場を作っていく必要がある。参集は大切だが、遠くから来る先生の時間を考えるとZoomも活用するなど、研修のあり方を考えることも大切。
- ・ベテランの先生も若い先生もつながり合うこと、そういった場の大切さが伝わり、今後の研修に向けての気持ちの高まりも生まれるのではないか。 <箕輪西小学校 辰野代議員>



和やかなグループ討議の様子



代表発表 東部中 山田代議員

発表を受けて、浦山会長が総括しました。（要旨）

- ・どうすれば学び合うことができるか、という方向で話し合っていたいただきありがたい。
- ・グループでの話し合いは、徐々に雰囲気が和らぎそれぞれ語り合い始める。それがみんなて話し合うことの良さだと思う。
- ・今日は「参画」の「画」の方で意見を出していただいた。あり方委員会でも答申を出していただいた。教育会もとにかく一方通行になりがちだが、今日のように率直な意見を聞く場を大切にしていきたい。
- ・グループを回っているときに「意見を取り入れてもらう余地はあるのか」と聞かれた。お答えは「ある」。あり方委員会答申にあった、3月の会員募集も今年からやりたい。これまで会員募集は1～2日間でやっており日程上やむを得ない部分もあるので、3月にも募集というように変えたい。
- ・本日出された意見について「どれを」とは言えないが、そういったものを取り入れることはできると考えている。各校でもそう伝えていただき、教育会の良さも伝えていただきたい。

諸連絡

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1)研究紀要 44 集配布について | 【小池 常任委員】 |
| (2)令和5年度教科等教育研究会の発足に向けて | 【金井 幹事】 |
| (3)令和5年度各種委員会委員候補自己推薦について | 【富成 幹事】 |
| (4)令和5年度教育関係年間計画の作成について | 【小野 幹事長】 |
| (5)旅費の精算について | 【飯澤 事務局長】 |

原浩範 副会長 閉会の言葉

本日の総会では、伊那東小学校の北川裕之先生より、信濃教育会の「新しい時代の教育研究調査委員会」に参加して学んだことを中心に報告していただき、学び合うことができました。また、本年度のテーマ「共に集い、共に学び続ける～学び合う楽しさを～」に即して、どのような姿が見られたのか、さらに教育会を活性化するためにどうしていったらよいかについて、本年度の反省も踏まえながら小グループでご協議いただきました。

その中で代議員の皆様からは、教育会に期待することや改善に向けたアイデア、研修の場を大事にしていきたいというご意見などをお聞きすることができ、大変ありがたく思いました。上伊那教育会では「たゆまぬ教師の研鑽」を基本理念の一つとして大事にしてきておりますが、これからも会員のニーズや要望に真摯に耳を傾けながら、参加してよかったと感じていただける研修となるよう努めてまいります。先生方から出された貴重なご意見を大事にしながら、さらに事業の充実に向けて、互いにアイデアを出し合い、見直すべきところは見直ししながら、進めてまいりたいと思っております。

最後になりましたが、代議員の先生方には、来年度当初の選挙や発足まで、途切れることなくお仕事をお願いすることになります。今後とも大変お世話になります。よろしくお願いいたします。寒い日が続きます。どうかお体を大事にしながら日々の仕事を進めていただきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。(要旨)